

シニア&ミドルに向けた農業体験の旅をキャンピングカーで！

グリーンツーリズムの キャンピングカーの
『クラブファーム』と『カレントシステム』のコラボレーション企画

～ 果樹農園や温泉等を巡るファームステイ(援農)の旅 ～

グリーンツーリズム等の企画運営を行なう株式会社クラブファーム(東京都江東区／代表取締役：福崎伸悟)では、キャンピングカーの「カレントシステム」を事業展開する株式会社オフィス・チェンジ(東京都中央区／代表：長谷部浩彰)と業務提携し、グリーンツーリズムに関心の高いシニア&ミドル世代の方に向けた『キャンピングカーで巡るファームステイの旅』を企画しました。

ここ最近、日本国内の食料自給率の低下が叫ばれていますが、その背景には、後継者不足や地域の過疎化といった問題を抱える農業生産者や農村があります。しかしながらその一方で、都市部に住む特に中高年の方々の中には、田舎暮らしへの憧れを持つ方も多く、健康、自然といったキーワードから、スローフードやグリーンツーリズムといったものに対するニーズが高まりを見せています。

また中高年の方々の「旅」に目を向けると、単に観光目的だけのツアーではなく、自然や地域の人と触れ合うことに重点が置かれ、時間に制限なく気ままに行動できるということから、キャンピングカーにスポットが当たっています。

そこで、ファームステイ関連にノウハウを持つ弊社(株)クラブファームは、キャンピングカーの新規事業を立ち上げた(株)オフィス・チェンジとコラボレーションする形で、ある程度生活に余裕があり、尚かつ両社の事業に関心が高いと思われる“団塊の世代を中心とするシニア&ミドル層”を対象とした『キャンピングカーで巡るファームステイの旅』を企画しました。

内容は、アウトドア初心者向けに設計された「カレントシステム」のキャンピングカーをレンタルし、3ヶ所の果樹農園と周辺の温泉・史跡等を6泊7日のスケジュールで巡るというもの。料金は20万円程度(※企画によって異なります)。基本的な宿泊、食事はキャンピングカーでとなりますが、もちろん農園近隣の宿泊施設や飲食店を利用するのもOKで、気ままな旅としての楽しみ方は、キャンピングカーならではといえます。また自分が農作業に関わった作物は、後日収穫期に送られてくるという楽しみも。

同企画の第一弾は、『茨城』と『福島』の二つのコース。滞在地や費用、申込方法等の詳細については、7月末日に、両社のホームページにアップされます。

— 記 —

- [企画名称] キャンピングカーで巡るファームステイの旅
 [企画運営] (株)クラブファーム、(株)オフィス・チェンジ「カレントシステム事業担当」
 [企画内容] キャンピングカーを利用した果樹農園へのファームステイ(援農)の旅・6泊7日
 コース:「茨城コース」及び「福島コース」の2種類／募集期間:7月末日～通年
 費用:約20万円程度(ガソリン代別途)
 (※出発地は、カレントシステム那須センターとなります)
 [HP アドレス] (株)クラブファーム <http://www.clubfarm.jp/>
 (株)オフィス・チェンジ <http://www.carent-s.com/> ※双方にリンクできます。

■手続きのイメージ

①クラブファームへの入会(無料/HP 及び FAX にて)→②予約の申込(コース及び希望期日)→③スケジュールの連絡(仮予約)→④スケジュールの確認→⑤予約金支払(予約完了)→⑥キャンピングカーの貸出(運転練習、装備利用説明/那須センターにて)→⑦キャンピングカーの返却

■(株)クラブファームの『ファームステイ』とは・・・

農業体験・田舎体験といったイベント企画やグリーンツーリズムのポータルサイト運営をメインに、田畑を有効活用したい農家の方々と、食の安全性やファームステイに関心の高い都市部在住の方々との交流の場を、プライベートファームというサービスとして提供。現在、国内に約 400 件の提携農園があり、これまで約 10,000 人の都市部住民に対し単純な農作物の収穫体験から、滞在型の援農(ファームステイ)まで様々な企画を提供しています。

■(株)オフィス・チェンジの『カレントシステム』とは・・・

「気軽にキャンピングカーのオーナーになりたい」、もしくは「手軽に使いやすいキャンピングカーを借りたい」という双方の要望をシステム化した全く新しいキャンピングカーの活用プログラム。「自分が使わない時に貸出して、その収益で維持費を削減する・・・」という、いわゆる“バケーション・レンタル”の発想から考え出されました。キャンピングカーのオーナーにとっては、税金・保険・メンテナンス等の経費が大幅に削減され、レンタルしたい人にとっては、提携先の企業や団体等に所属・加入していることが条件ではあるが、格安でレンタルできるというメリットがあります。平成 20 年 4 月から事業化。